

地震防災教育 家庭の備えから

防災・減災

発行所：はやぶさ地防会
 編集者：代表者 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878
 FAX 0561-51-2879

南海トラフ
 30万棟全壊の恐れ
 耐震・家具の固定化急務

愛知県は東日本大震災と同じ
 M9クラスに想定を引上げられた。その結果
 各市町村の震度は大半が震度6強
 カクたなり6弱は、大が江南、尾張旭な
 ど6中町村となった。

気象庁によると、弱は立っていることが困難
 で、固定している家具の大半が移動する
 今回の想定では、県内全域で大規模な
 液状化の可能性を指摘している。



2012/09/09
 ▲ 見えませ
 中学生が
 美しく
 るまいで
 るのまろ
 ミラーと
 ことが
 このまろな
 した。
 ひんてい
 きれいに
 きもも
 集会所
 終業後
 が講義
 生徒達
 祖中の



2012/09/09
 ▲ 一歩、旭中頑張れ。
 ことが高橋がアリ
 人で多く参加する
 ます。
 この生徒に感謝し
 しいです。
 くら生徒は、まほも
 本心から参加して
 なり、しかし自分の
 人数が昨年よりケ
 くれました。
 後付を手伝って
 会館も一生懸命



2012/08/26
 ▲ 中部保育園
 正副、時刻分
 防災訓練と実
 施しました。
 幼児と園児
 震動基地の敷地
 は、逃げました
 は、ゆがみ、防衛
 の練習参加で
 びん、取り



2012/09/18



2012/09/18